

臨床研究に関する情報公開

当院では以下の臨床研究を実施しています。この研究は通常の診療で得られる試料や情報を利用することによって行います。このような研究は厚生労働省の「臨床研究に関する倫理指針」の規定により、個別の説明と同意を得る代わりに、研究内容の情報を公開することが必要とされております。

この研究に関するお問い合わせがありましたら以下の「問い合わせ先」へご照会ください。また、試料や情報がこの研究で用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には、研究対象としませんので以下の「問い合わせ先」までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

※ 以下は凡例で、削除して使用してください

【研究課題】 免疫賦活作用のある新規分子標的治療薬治療後の B 型肝炎ウイルスの再活性化に関する実態調査(固形腫瘍)

【研究責任者】 消化器・腫瘍内科 小林良充

【研究代表者】 国立病院機構九州がんセンター 消化器・肝胆膵内科部長 杉本 理恵

【研究目的】 免疫賦活作用のある新規分子標的治療薬の治療を受けた B 型肝炎ウイルスの感染者を対象に、B 型肝炎ウイルスの再活性化の頻度やリスク因子を明らかにすること。

【研究期間】 承認～2024 年 3 月 31 日

【研究対象】 上記対象患者に対し、承認～2022 年 12 月 30 日までを期限にデータを登録

【研究に用いる試料や情報】 診療録を用いて後ろ向きにデータを収集

【外部研究機関への資料や情報の提供と提供方法】 データの保管、廃棄、管理は研究代表者の杉本理恵が行う。データは個人が特定できないよう匿名化され、研究終了後は適切に処理される。

【研究組織】 別紙協力施設一覧参照

【問い合わせ先】

北海道札幌市豊平区平岸 1 条 6 丁目 3 - 4 0

KKR 札幌医療センター 所属 消化器・腫瘍内科 担当 小林 良充

電話 011-822-1811 FAX 011-841-4572